

復興・防災と男女共同参画

～多様な視点を取り入れた誰一人取り残さない地域防災～

“防災になぜ男女共同参画の視点が必要なのか”

能登半島地震の被災者支援で見た被災地の現状から多様な視点の重要性について理解を深めましょう。

おさない

せきこ

講師 **小山内 世喜子 氏**

一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと代表理事
青森県防災アドバイザー、防災士、国家資格キャリアコンサルタント

青森市在住。1995年第4回世界女性会議NGOフォーラムに参加。以後、男女共同参画社会づくりに取り組む。2007年から青森県男女共同参画センターを指定管理者として運営、副館長、館長に就任。2017年から一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと代表理事に就任。国（内閣府、文部科学省）の有識者会議委員、内閣府男女共同参画能登半島地震対応状況調査委員会委員、山梨県防災会議地震部会委員歴任。

東日本大震災以降「防災と男女共同参画」をテーマに防災人材育成研修やジェンダー視点を取り入れた防災教育、避難所運営訓練を全国で実施。参加者の主体性を尊重した「誰一人取り残さない」地域づくりにも取り組む。能登半島地震以降、13回にわたって穴水町などの被災者支援に入り、避難所の開設、運営にも携わる。NHK「日曜討論」「おはよう日本」などに出演。



日時

6月27日（土）

13:30～15:30（開場 13:00）

会場

**富岡町文化交流センター「学びの森」
2階 大会議室**

お申込み

**会場100名程度
参加無料/お申込み不要**

諸連絡

講演会の間、1歳以上の未就学のお子さまを対象に託児を行います。
ご希望される方は**6月19日（金）**までにご連絡ください。

【お問い合わせ】

富岡町教育委員会 生涯学習課 生涯学習係

〒979-1151 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1（文化交流センター「学びの森」）

TEL：0240-22-2626